



# かどわきっ子

大野木場小学校便り No.8  
令和6年 7月19日(金)  
南島原市立大野木場小学校  
校長 森田 純弘

## さあ夏休み

本日、1学期の終業式を行いました。1学期は、1年生が69日間、2～6年生が71日間、授業がありました。子どもたちは身も心も大きく成長しました。特に1年生は、たくましさも備わってきました。多くの行事や校外学習、異学年との交流などとおして、子どもたちのすばらしさと可能性を改めて感じることができました。保護者の皆様をはじめ、関わったすべての方々に感謝いたします。

さて、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みです。今年は例年以上の暑さが予想され、熱中症も心配されますが、室内ばかりで過ごすことなく、朝夕の涼しい時間帯に戸外で過ごすなど工夫をし、元気に2学期を迎えてほしいものです。

### 【終業式での言葉】※一部省略

4月8日に始まった1学期、明日からは夏休みですね。全校69名が、今日の日をそろって迎えられることを校長先生は大変うれしく思います。

さて、「やさしく」「かしこく」「たくましく」をさらにパワーアップさせるために、この1学期、特に頑張ってもらいたいことを始業式に三つお話ししました。

一つ目「やさしく」をアップさせるために、「挨拶」です。朝起きたときに家の人へ、お友達や地域の方、先生に自分から挨拶ができましたか？

二つ目「かしこく」をアップさせるために、話し合いで自分の考えを伝えることです。授業中、たくさんの声を出せましたか？発表だけじゃなく、そのときそのときに、たくさんつぶやいてください。

最後に「たくましく」をアップさせるために、睡眠です。睡眠は、健康な体と賢い頭をつくるためにとっても大切です。

夏休みは、いつもより自由に過ごせます。ダラダラと過ごすこともできます。でも、自分の怠け心をやっつける強い人もいます。まだ強くなれないという人は、決まりを守ることを頑張ってください。決まりはたくさんあるから難しいという人は、二つだけ守ってください。一つ目は、「朝ご飯を家の人と一緒に食べる」こと。もう一つは、「スマホやタブレット、ゲームなどを9時でやめる」こと。この二つを頑張るだけで、いろんなことを頑張る力が湧いてきます。9月2日、元気に会いましょう。

## ちょっとブレイク

「テレビドラマは、その時々世相を表している」といいます。ここ最近の話題のテレビドラマを考えると、「親子の関係」「家族の関係」をテーマにしたものが多いように感じます。ということは、親子関係や家族関係を見直したい、もしくは、関係を築きたいというのがメッセージでしょうか。

確かに、家族で外食に来ているのに、それぞれがスマホを見つめていたり、夜遅くのコンビニでパジャマを着た幼児を見たりとずいぶん変わったなと思うことがあります。この夏休み、出かけるだけが家族イベントではありません。日常の中に、家族の絆を深めるようなことが一つでも多く見つければと思います。

よい夏休みをお過ごしください。